

申請書の記入について

*太枠内について、記入してください。記入もれがあると処理が遅れる場合がありますので、ご注意ください。

*「就労証明書」等の保育を必要とすることを証明する書類も提出してください。

A 給付認定申請書

【表】

【裏】

給付認定申請書 第2版内容確認票

2026年9月改定版 A

以下の項目に同意の上、子どものための教育・保育給付、子育てのための施設等利用給付の給付認定を申請します。

横浜市使用欄
 ※印字には向きません(必ず手書き)

【給付認定の申請にあたって】

- この申請書に記載されている事項の中で教育・保育の運営上必要と認められる情報、認定区分及び施設等利用給付、事業等に活用することに同意します。
- その他、横浜市保育専門学校内蔵、横浜市幼稚園（施設型給付）、認定こども園利用内蔵、横浜市児童福祉司内蔵（私立施設連携）、横浜市給付認定申請案内（認可外保育園施設等）又は横浜保育室の利用にあつては記載の「準拠にあつての同意事項」に同意します。

申請者	横浜市	区長	記入日	年	月	日	
申請する認定区分	☐ ア 法第19条 1号認定 (注：幼稚園（施設型給付）・認定こども園（兼用型）) ☐ イ 法第30条の4 1号認定 (注：幼稚園（私立施設連携）の幼稚園児) ☐ ウ 法第19条 2号/3号認定 (注：認可保育園等、企業型認可保育園等) ☐ エ 法第30条の4 2号/3号認定 (注：幼稚園等の認可外保育園、認可外保育園等)						
ア～エのうち該当する	申請①～④のみ記入してください。 保育の必要性等を認めるため両面（①～②）記入してください。						
認定開始希望日	☒ 2027年4月1日 → それ以外の場合は右欄に日付を記入						
①申請に係る児童	フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
	氏名		保護者との関係		障害者手帳等 ^(*) の有無	☐ 有	
②給付認定保護者になる保護者（申請者）	フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
	氏名		保護者との関係		障害者手帳等 ^(*) の有無	☐ 有	
	〒	-	※別から記入予定の場合、市町村単位でお住まいの自治体の住所を記載してください。				
保護者の連絡先			☎機番	☎機先	☎市番	☎その他（ ）	
その他の連絡先			☎父機番	☎母機番	☎父親機先	☎母親機先	☎その他（ ）
2026年1月1日の住所	☐市内 ☐市外→	新 選 市 区 町 村	2027年1月1日の住所	☐市内 ☐市外→	新 選 市 区 町 村		
ひとり親の世帯のみの記入	☐ 離婚（ 年 月 日） ☐ 離婚協議済（ 年 月 日（調） から		☐ 死別（ 年 月 日） ☐ その他		☐ 単身 ☐ 同居家族あり ☐ 同居家族なし		
生活保護受給の世帯のみの記入	届出番号：		-		年 月 日保護開始		
③④の者以外の保護者	フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
	氏名		保護者との関係		障害者手帳等		
2026年1月1日の住所	☐市内 ☐市外→	新 選 市 区 町 村	2027年1月1日の住所	☐市内 ☐市外→	新 選 市 区 町 村		
前年度住所（変更・異動の場合）							
⑤①～④以外の関係の家族および同居人	フリガナ		生年月日（西暦）		年	月	日
	氏名		家族関係（西暦）		年	月	日
	フリガナ		生年月日（西暦）		年	月	日
	氏名		家族関係（西暦）		年	月	日
	フリガナ		生年月日（西暦）		年	月	日
	氏名		家族関係（西暦）		年	月	日
※関係の祖父母・叔父等含む	フリガナ		生年月日（西暦）		年	月	日
	氏名		家族関係（西暦）		年	月	日
	フリガナ		生年月日（西暦）		年	月	日
	氏名		家族関係（西暦）		年	月	日

優先入所
給付認定
記入して
「ひとり親
状況」は計

出産予定がある場合
には記入してくださ
い。

希望する方に✓を
つけてください。

保育を必要とする事由に✔
をつけ、その事由に該当す
る項目についても記入して
ください。

優先入所を希望する児童については①に、
給付認定保護者(申請者)については②に
記入してください。

「ひとり親の場合の理由」と「生活保護の受給状況」は該当する場合に記入してください。

世帯の状況について記入
してください。

申請時点の出産予定 (予定がある場合は記入の上、母子健康手帳のコピーを提出してください。)											
出産予定日		年	月	日							
届出されている方 (産前産後休業がある方)	産前産後休業の予定	年	月	日	日から						
		年	月	日	日まで						
	産前産後休業終了後の予定	☐ 育児休業を取得する等 ☐ 父(年 月終了予定) ☐ 母(年 月終了予定) ☐ 育児休業を取得せず仕事復帰する ☐ その他()									
	上記以外の方 (自営業の方を含む)	出産に伴う 休みの予定等	年	月	日	日から					
		年	月	日	日まで						

※2 ①で産前産後休業を選択した場合、育児休業日の翌月1日までに返還する必要がある。

※3 育児休業等の期間が決定した場合は予定をご記入ください。(例えば、育児休業等が決定した日を含め切り上げる場合などはその旨をご記入ください。)

② 保育料の減額 (申請区分が「ウ」の組合のみ)

保育料の減額 ①保育標準時間 (11時間未満) ②どちらかに

※保育料の減額は、保育が必要とする事由・状況等を認定基準に照らし合わせて決定します。そのため、減額と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※減額1万5千円を超え2万円を超える場合は、保育料の減額は2万円となります。

③ 認定開始希望日時点の保育が必要とする状況

給付認定保護者 (表面②に記載した保護者)		性別	表面③に記載した保護者 (性別)	
保育が必要とする事由 (※該当するものに)	☐ 就労 ☐ 出産 ☐ 病気・けが ☐ 障害 ☐ 介護・看護 ☐ 災害の復旧 ☐ 求職中 ☐ 通学 ☐ その他 ☐ 育児中の利用継続 (※4の場合のみ)		☐ 就労 ☐ 出産 ☐ 病気・けが ☐ 障害 ☐ 介護・看護 ☐ 災害の復旧 ☐ 求職中 ☐ 通学 ☐ その他 ☐ 育児中の利用継続 (※4の場合のみ)	
	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分		氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	
氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分	氏名 勤務先までの 主な通勤手段 通勤時間 1日あたり往復 時間 分			

※4 同年3月末に地域型保育事業等を卒業する児童が4月以降(卒業後)も育児休業中の利用継続を希望する場合、または法第30条の4「エ」の場合に選択可

利用申請書

【表】

【裏】

利用申請書（保育所等用）		2026年9月改定版		B
以下の項目に同意の上、特定施設・保育施設、特定地域型保育事業の利用を申請します。				
☐ [特別区域にあつて] この申請書に記載されている事業の中で教育・保育の運営上の要と認められる情報を施設・事業者に提供することに同意します。 ☐ その他、利用を希望する年度の横浜市保育局等利用案内に記載の「申請にあたっての同意事項」に同意します。				
申請先	横浜市長	区福祉保健センター長	申請日	年 月 日
申請に係る児童				
フリガナ 児童の氏名		性別	男・女	生年月日 年 月 日
申請者（給付決定保護者）				
フリガナ 氏名		生年月日	年 月 日	
※給付決定申請書①に記載の申請者名を記入してください。				
利用申請区分等	■ 新規利用申請			
	申請区分	現在の施設・事業名 所在地（市町村）		
	☐ 新規出園 ※ 転入前に入社した場合は、元の施設・事業に関することばでできます。	☐ 転園を保つため（転入（予定）時期：年 月 日） （転入先住所） ☐ きょうだい同一施設・事業の利用を希望するため ☐ その他（ ）		
	利用開始希望日	☒ 4月1日 ※ 開始日は原則、毎月1日付となります。 ☐ 年 月 日		
利用希望施設・事業	●両方とも満たした場合、通うことができる施設・事業を記入してください。また、片方が足りない場合には、利用可能数の対象外となります。 ●互しく利用調整を行えない場合があるため、希望施設・事業別別、希望施設・事業は正確に記入してください。			
	希望施設・事業別別（別表参照）	希望施設・事業名 所在地（市町村）名		
	第1希望	☐ 保育園 ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 児童発達支援事業 ☐ 障害児保育事業（放課後）		
	第2希望	☐ 保育園 ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 児童発達支援事業 ☐ 障害児保育事業（放課後）		
	第3希望	☐ 保育園 ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 児童発達支援事業 ☐ 障害児保育事業（放課後）		
	第4希望	☐ 保育園 ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 児童発達支援事業 ☐ 障害児保育事業（放課後）		
	第5希望	☐ 保育園 ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 児童発達支援事業 ☐ 障害児保育事業（放課後）		
	第6希望	☐ 保育園 ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 児童発達支援事業 ☐ 障害児保育事業（放課後）		
	第7希望	☐ 保育園 ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 児童発達支援事業 ☐ 障害児保育事業（放課後）		
	第8希望	☐ 保育園 ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 児童発達支援事業 ☐ 障害児保育事業（放課後）		
	第9希望	☐ 保育園 ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 児童発達支援事業 ☐ 障害児保育事業（放課後）		
第10希望	☐ 保育園 ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 認定こども園（保育所併設） ☐ 児童発達支援事業 ☐ 障害児保育事業（放課後）			
※11か所以上希望施設・事業がある場合は別にチェックしたうえで、別紙に記入してください。 他では任意ですが、横浜市のウェブサイトに参加費を確認しています。				
☐ 11か所以上希望施設・事業がありませ				
利用を希望した施設・事業を利用できなかった時の予定（利用調整には影響しません） ☐ その他の施設・事業を利用する。 → ☐ 市内 ☐ 都区内 ☐ 都外 ☐ 育児休業延長 ☐ 今回の利用回数より下げる ☐ 調整につれていく ☐ 調整が収まるまで（収入減など） ☐ 調整中という旨を説明する ☐ 調整が収まるまで ☐ その他（ ）				

優先入所を希望する児童と
申請者(給付認定保護者)
について記入してください。

①欄に、現在利用中の
施設・事業名、所在地等を
記入してください。

健康状態等を記入してください。

きょうだいで同時に
「連携施設への優先入所」を
申請している場合に記入し
てください。

優先入所を希望する施設名を記入してください。

現在利用中の施設・事業の連携先となっている施設のみ記入し、それ以外の施設は記入しないでください。

下記欄に記入した場合、利用料は減額させていただきます。(減額ランク：減額額 (1-10)) ※減額が適用される場合は利用料成立後、減額額が決定し利用料が決定します。 □特選する保育園に入所できない場合は、育児休業の延長も許可できるため、利用開始の優先順位が下がってもよい(令和4年4月優先入所のための申請書類等の提出にともなう優先保育利用) (P12-13の枠番を印刷した) この選択をもって、育児休業開始の希望に支障することはありません。	□自宅で見ている () □保護者 () □その他 (保護者名 _____ 生年月日 _____ 関係との関係 _____)	
	■自宅外に預けている ① 保育者または施設・事業名: _____ 所在地: _____ 利用開始年月: _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ 利用料 (月額): _____ 円 ② □認可保育所・認定こども園 □認可外保育事業・小規模保育事業・事業型認可保育事業 (宅内型) □事業型認可保育事業 (夜間型) □認可外保育所・小規模認可保育所 □認可外保育施設 □認可外保育施設 □一時保育 (月 _____ 時間) □夜間型認可保育事業 □認可入 □放課後 (時間 _____ 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日) □その他 () □その他 ()	
申請児童の保育の状況	お子さんや安全に保育するにあたって入所希望のために、保育園等への希望保育内容で必要な対応を求め、詳細に記入してください。 ① 健康の状況 □無・□有 → □4か月健診 □1歳半健診 □3歳健診 □その他 () ② 健診時の保健事項 □無・□有 → 詳細と面で必要に付記: ③ 発達上の心配事 □無・□有 → 詳細と面で必要に付記: ④ その他保育における配慮 □無・□有 → 詳細と面で必要に付記: ⑤ 定期的な通院 □無・□有 → 通院頻度: □週/□月/□日 () 回 診療科目(病名等): _____ 面で必要に付記: ⑥ 医師の診断、ソーシャルワーカーへの相談 □無・□有 → 詳細と面で必要に付記: ⑦ 療育センターへの相談 □無・□有 → 詳細と面で必要に付記: ⑧ アレルギー等 □無・□有 → アレルギーの病名: _____ アレルギーの症状 (例: 食物アレルギー、アレルギー等): _____ 面で必要に付記 (例: 症状を分けての食事の必要): _____ ⑨ 食事時間 □無・□有 → 詳細と面で必要に付記:	
※保育者の氏名	申請児童がどのような状況にあるのか、育児休業の延長により保育・事業が変更したことがありませんか? □有	□認可保育所 □認定こども園 (保育利用) □小規模保育事業 □事業型認可保育事業 □認可外保育施設 □認可外保育所 □小規模認可保育所 □認可外保育施設 □その他 () ※申請児童の保育状況については、「令和4年度保育利用申請書(保育利用)」(P12)をご確認ください。 保育所 () 認可外 ()
※保育者の氏名	申請児童が施設型保育事業、認定こども園等を利用していることがありますか? □有	□小規模保育事業 □事業型認可保育事業 □認可外保育施設 □認可外保育所 □小規模認可保育所 □夜間型認可保育事業 □その他 () ※申請児童の保育状況については、「令和4年度保育利用申請書(保育利用)」(P12)をご確認ください。 保育所 () 認可外 ()
※保育者の氏名	1-3の質問すべてに「そうでもない。そうではない。場合」には、ランク・種類等の高い児童の優先にそうします。 きょうだいの順位に同じ保育所等を利用できる場合のみ、利用を希望しますか? 1 □はい → 特選 (特選: 利用可能枠は4人以上) □いいえ → 2-3へ進む (ただし、利用可能枠は2-3-4人以上) 2 希望する順位別に記入をしてください。(いすひびとに付) □きょうだいのうち、ひとりだけ付いた場合でも利用を希望する(どの子が先でもよい) □きょうだいのうち、兄弟姉妹: _____ が先に入れた場合のみ利用を希望する □きょうだいひとりだけや一部の子どものみ利用を希望しない 3 希望する順位別に記入をしてください。(いすひびとに付) 申請したきょうだい全員が同時に利用できる場合、 □希望順位が低くても、きょうだい全員が同じ保育所等を利用したい(同意優先) → 複数の保育所等できょうだいがある場合、児童名: _____ の希望順位の高い保育所等優先してほしい。 □きょうだい別利用になっても、それぞれの児童の希望順位の高い保育所等を利用したい(個別優先) 4 利用可能の場合は、こちらを印刷してください。 1) 現在利用している保育所等を希望しなくなったうえで、きょうだい全員に同じ園にそうすることを希望しますか? □はい → 1名利用 → 希望する _____ 園に保育する。 □いいえ 2) きょうだいが別園にそれぞれ入所する場合でも利用を希望しますか? □はい □いいえ ※ 申込は、「2歳児保育希望」とした場合は、保育の「2歳児保育」事業、費として入所希望の園に利用と希望とを同時に記入してください(希望が記入済み)	